



安芸の宮島「厳島神社の大鳥居」

慶應義塾大学 広島通信三田会報

みやじま

第68号

2025年 3月

慶應義塾大学 広島通信三田会

はじめのご挨拶

※ 今回も趣向を変えて、新卒入会者のご挨拶を巻頭に掲げます!! ※

2024年度に文学部を卒業した **眞田 千賀子（サナダ チカコ）** と申します。
先日、通信広島三田会に参加しみなさんの教養の深さ、情報量の多さに大変驚き、その仲間の一員になれたことを大変嬉しく思いました。これからも時間を調整し通信三田会に参加したいと考えています。そして、みなさんから影響を受けながら、生涯学習を継続していこうと思っています。
皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。



目次

・はじめのご挨拶	眞田 千賀子	P.1
・目次		P.1
・【速報!!】 令和7年度広島通信三田会総会開催について		P.2
[広島通信三田会・2024年度活動報告]		
・ [12/10] 会報「みやじま」67号 発行		P.3
・ [1/19] 2025年1月度会議・食事会		P.3
・ [訃報] 大門 清君 法学部(1969年)卒業	迫田 勲	P.3
[広島通信三田会・新年会出欠と近況報告] 会員各々返信より		
・ [3/10] 会報「みやじま」68号 発行		P.4
[「通教卒業生17000人達成記念式典・祝賀会」ご案内] 瀬戸田 誠		
		P.5
[近況報告: 2023 慶應と広島と自己の探求!!]		
・ 私の近況と 恩師 島崎隆夫 先生との思い出 (後編)	新田 政丸	P.6-9
◆ちよこっと小林メモ◆ === 賀状、頂戴しました ===		P.8
・ 地球の重さは「6ロナグラム」～新しい国際単位系 (SI) 接頭語～	小林 節子	P.10～
◆ちよこっと小林メモ◆ === 日本の単位『命数法』 ===		裏表紙
・ [編集後記]		裏表紙

[2025 年度総会のお知らせ]

【速報!!】 令和7年度広島通信三田会総会開催について

◆ 次回の総会は「福山」で開催します。

皆様におかれましてはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。
「広島通信三田会」では、2025 年度総会を企画しましたので、ご案内させていただきます。
ご都合の良い方は、是非ご参加ください。

【日時】 令和 7 (2025) 年 4 月 19 日 (土)
10:00～ 会場準備 10:30～ 総会開始

【会場】 福山市民参画センター 会議室 3
〒720-0056 福山市本町 1 番 35 号

【議題】

- 1、行事予定
5月の春期全国幹事会(松本市)。
6月中四国合同は、徳島市。6月28、29日、
マツダスタジアム観戦は、6月か、7月。
8月、広島慶應倶楽部総会伊藤塾長講演は、8月初め。
10月18日、秋期全国幹事会(三田キャンパス)、
19日は、連合三田会大会(日吉キャンパス)
- 2、会則、人事など
- 3、会徴収(年会費 2000 円)
- 4、その他

【食事会】… 希望者のみ

◆ **ただいま会食場所を検討中。人数によって変更あり。**
(予算概要：各自実費税込 4 千円前後・ドリンク代別途)

解散(終了)、14～15 時頃の予定。

なお、準備・予約の都合上、出欠希望の旨を

来る 令和 7 (2025) 年 4 月 11 日 (金) 23:59 〆切 までに
広報担当・小林 まで お知らせくださいませ。

メール： hfd03521@nifty.com

LINE 交換済みの方は、LINE トークからも可
郵便はがき使用時は、編集先(本冊子裏表紙参照)へ

メール会員の方は、メールでもご案内します

以 上

・ [12/10] 会報「みやじま」67号 発行

67号は、大先輩の大作2編の投稿がありました。紙面の都合により、分割掲載になりますが、会員の皆さまの多大なるご協力のおかげにより、年内に67号を発行できました。誠にありがとうございます。
(小林 記)

・ [1/19] 2025年1月度会議・食事会



[議題]

- (1) 2025年度行事予定の打ち合わせ
- (2) 会報「みやじま」68号の内容について
- (3) その他
 - ・ 全国通信三田会幹事会について
 - ・ 中四国合同信三田会幹事会について
 - ・ 新加入会員の紹介等

- ・ 日時 : 2025年1月19日(土曜日)
- ・ 場所 : たなごころ (【JR広島駅新幹線口】ホテルグランヴィア広島 B1F)

出席者5名。内2名は今年度新会員となった福吉さん(呉)と眞田さん(福山)。瀬戸田さんから、全国通信三田会幹事会について、春は希望する地方の三田会(25春は[長野])が、秋はこれまで通り日吉で、開催予定だと報告あり。また会場環境によっては、ハイブリッド開催が難しいので、ZOOM利用を再検討(終了?)する方向で調整中。中四国合同、次回は徳島。

福吉さんからは「地方三田会の存在意義について」、熱い思いを語っていただいた。個人的にはスポーツ観戦に情熱を注がれておられる模様!! 東京での前役経験など、とても興味深いものがあった。眞田さんは「広島慶友会時代の話」として、もう少しOBと交流できれば…と吐露。。なかなか新規卒業生が入会しない現状と、ますます高齢化が進む会員状況、改めて実感した。

次頁に、新年会出欠の返信時に頂戴した、会員の近況報告など掲載する。(小林 記)

訃報

だいもん きよし

大門 清君 法学部 政治学科 (1969年) 卒業



大門清君が12月7日、癌で亡くなりました、とご子息様から電話がありました。9月まで日課の散歩をされていたようですが、癌が再発、抗がん剤も打てない状況だった、由です。(2024.12.12付)

今日(2024.12.21)、故大門清宅を弔問、奥様と息子さんにお悔み申し上げ、ご遺影の前で焼香させていただきました。今年4月、健診で左の肺がんが見つかり手術、しかしその後右の肺に移転、医師会安佐市民病院に入院、12月7日眠るような最期だった、とのことでした。

毎日、手帳に細かい字で日記をつけておられたようですが、11月中頃から途絶えていたそうです。生前、毎日1万歩の散歩をされ、それを手帳に小さな字で書いておられるのを見せてもらったことがあります。几帳面な方でした。私より1つ年下(1939年生)、同じ法学部政治学科を1年後(1969年)卒業とほぼ同い年で同じ頃卒業、深いご縁でした。ご冥福をお祈り申し上げます。(迫田 勲 記)

[広島通信三田会・新年会出欠と近況報告]

初冬になり寒さも身に染みるこの頃です。
皆様元気で活動されているようで何よりです。
早速ですが1月18日の新年会は所用により欠席させていただきます。
皆様によろしくお伝えください
寒さも厳しくなる折、体調管理に気を付けてらご自愛ください。



わき栞
2024.12.04 付

昨年は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願いいいたします。
私、母の介護に明け暮れ、パソコンを開くこともうっかりしておりました。
大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。今年も引き続き介護等で手いっぱい
三田会には参加できそうにありません。



初参加の眞田さんは広島慶友会から面識がありました。とても気さくな良い人
です。私から言うのもなんですが、瀬戸田会長も福山の方ですし、彼女はきつ
と会を盛り上げてくれると思います。皆様にどうかよろしくお伝えください。

お世話になっております。
新年会へは、体調不良で欠席させていただきます。
体調調整しましたらまた、そろりと参加させていただきます。
続いてよろしくお願いいいたします。賀春。

益田由起子
2025.01.13 付

河村 保
2025.01.12 付

連絡ありがとうございます。
1月18日は、当地区の老人の新年互礼会があり
出席できなくなりました。すみません。



迫田
2025.01.11 付

新年会、欠席します。
◆◆◆ 2025年に向けて一言!! ◆◆◆
どこまでも我が道を行きます!

2名加入されたんですね! 18日は参加できませんが、
皆様によろしくお伝えください!

檜原
2025.01.05 付

加藤美奈
2025.01.12 付



•[3/10] 会報「みやじま」68号 発行

大先輩の大作、ついに完結! 次回春の総会は「福山」開催!

会員の皆さまの多大なるご協力により、68号を発行します。いつもありがとうございます。

(小林 記)

〔「通教卒業生 17000 人達成記念式典・祝賀会」ご案内〕

ご苦労様です！ 次の書類の様に行事が組まれています。参考にして下さい！

全国通信三田会 瀬戸田 誠

「通教卒業生 17000 人達成記念式典・祝賀会」ご案内

— 10 月 18 日（土）午後 三田キャンパスで実施—

全国通信三田会会長 山岡恒夫・企画部長 出口常雄・実行委員会事務局長 須賀淳子

「通教卒業生 17000 人達成記念式典」は、昨年 10 月以降、慶應連合三田会ならび塾員センターなど広くご支援をいただきながら、2025 年全国通信三田会春期役員会において下記のとおり開催することが承認されました。

1, 開催日時 2025 年 10 月 18 日（土）15:00～19:00

2, 記念式典（記念講演会） 15:00～17:00

(1) 山岡会長 ご挨拶

(2) 記念講演 慶應連合三田会 麻生 泰 会長

(3) 場 所 南校舎 445 号教室（最大約 100 名）

3, 記念祝賀会 17:30～19:00

(1) 場 所 南校舎「ザ・カフェテリア」

(2) 会 費 6500 円

記念祝賀会参加者は、会費と寄付金額を加えた金額を寄付専用振込用紙に記載して事前にお振込みいただきます。

4, 寄付金募集

一人 2000 円以上とし正会員には寄付専用振込用紙を会報（121 号）送付時に送り、地域通信三田会の参加希望者には地域通信三田会会長に集約をお願いする。

口座「ゆうちょ銀行」は以下のとおりです。

加入者名 全国通信三田会

口座記号 00120-2 口座番号 18806

17000 人ご寄付は専用振込用紙が無い際は、「17000 人寄付」を明記してください。

以 上

私の近況と 恩師 島崎隆夫 先生との思い出 (後編)

新田 政丸 (昭和 33 (1958) 年経済学部卒)

<<*** おことわり ***>>

今回の新田様の寄稿原稿は、400 字詰め原稿用紙 16 枚にも及ぶ大作でした。そのため関係各位に諮り、前号(前編)と今号(後編)の分割掲載にすることとしました。予めその旨をご報告いたします。

<<*** 前編のあらすじ ***>>

自叙伝を書き始めた理由は、自身に影響を与える夢のお告げがあったからだと言っている。これまで自伝を書くことに躊躇していたのだが、98 年間の人生を振り返る中で、不思議で多様な道のを綴ろうと決意した。現在、昭和 54 年 4 月の湯来町町長選挙についての内容を書いており、すでに 400 字詰め原稿用紙 1,000 枚を超えている。農作業やカーブの放送で忙しい春～秋の間は筆が進まなかったが、10 月には執筆を再開し、冬までに完成を目指している。また自叙伝の中に、昭和 28～33 年の慶応大学の通信教育の思い出を記したいと計画しており、その体験についての詳細を記載するために関連資料を整理している。これにより、自身にとって忘れられない貴重な情報が浮かび上がり、その過程を改めて振り返る意義を感じているとのこと。

◆幼少期～高校卒業まで

昭和 15 年 3 月、尋常高等小学校高等科卒業、広島鉄道局就職後、広島鉄道教習所電信科卒業。

昭和 17 年 9 月から広島電務区電信掛として勤務

昭和 19 年 6 月 1 日に鹿兒島海軍航空隊に飛行予科練習生として入隊。訓練中に終戦を迎える。

昭和 20 年 8 月 25 日に復員帰宅。後、父が年老いていたため農業経営に専念する道を選択。

昭和 21 年～22 年にかけては青年団活動や分校誘致運動を行う。

昭和 23 年に廿日市高校定時制分校が開校。入学し 4 年 8 ヶ月ほど通学、昭和 28 年 3 月卒業。

◆慶應通信 入学～テキスト学習 →通年スクーリングへ

昭和 28 年 6 月に砂谷中学校の校長から体育講師としての勤務の申し出を受け、必要のない専門教育を持たない中で教鞭を執ることになった。砂谷中では多くの教師が通信教育を受けており、私も挑戦することを決意。福沢諭吉の慶應を選び、受講の手続きを開始した。講師たちのアドバイスが非常に参考になったが、語学は特に苦労した。

昭和 30 年の夏休みに初めての夏季スクーリングに参加した後、早く卒業したいと思い、必要な単位を取得して通年スクーリングへ進むことにした。

◆島崎先生 出逢い～ゼミ →慶應義塾大学を退職後

昭和 32 年度の通年スクーリングには、英語の試験と面接が重要な関門だったが、島崎隆夫教授の面接を受けることになった。英語のテストはあまり良くなかったものの、家庭の事情や早く地域貢献したいという思いを伝えたところ、通年スクーリングの出席許可が下りた。その後、島崎教授のゼミに参加、農業経済学や経済思想史の学びを深めた。小池基之先生のゼミにも顔を出しながら、最終的には島崎教授の指導の下で卒業論文を書いた。島崎教授は昭和 57 年に退職、その後名誉教授となり、松坂大学の学部長や学長として尽力された。

◆島崎先生との思い出【その1・島崎ゼミのお別れ会】

話を元に戻す。昭和三三年三月、島崎ゼミのお別れ会が伊豆のひなびた温泉地で開催された。東京からホテルのマイクロバスで下田方面に向かい、下田の手前で右の山中に入った様な記憶がある。開会して間もなく島崎教授よりあいさつ方々昔話をされた。

「僕の同期生の友人で徳島の農村から来ていた男がいた。友人の大半は東京を中心とした都会に就職したが、彼は徳島に帰って農業をやるのだと言っていた。後に彼は村の村長になって、村の振興に尽くしている。私はうらやましく思っている。」という内容であった。

先生は何故その話をされるのであろうと当時は思ったものである。

私の卒業後は毎年島崎ゼミの会員も多くなり「島崎会」と名付けられて毎年OB会が持たれ、毎年案内通知をいただいていたが、私は忙しさに紛れて一度も出席していない。あれほどお世話になり乍ら出席してお礼の一言も申し述べなかった私は、今日では、今は亡き島崎先生に「誠に申し訳ない」と申し上げるよりほかはない。

◆島崎先生との思い出【その2・最後の会見】

昭和五四年四月、湯来町長に就任して上京の機会は多くなったが、何時の場合もギリギリの日程のため先生にお会いすることが出来なかった。その中でようやく先生御在宅を確認し、私の日程調整もついた、昭和五七年一月二七日一三時三〇分、世田谷の御自宅に訪問してお会いすることが出来た。在学中にも一〜二度お伺いした事がある様に思うのだが、本当に懐かしく先生と奥様の元気なお姿を拝見して涙がこぼれた。誠に感無量だった。

先生は「二〜三年前に広島出身の越智基浩君が私のゼミにいたがその人を知っているかね。」というお話。又近く慶応を定年退職して今度新設される三重県の松坂大学経済学部長に就任されることになっているなどの話をされる。徳島の先生同期の友人の方の話をすると、ゼミのお別れ会のことなど先生もよく覚えておられ、当時を懐かしんでおられた。

可成り長い時間お邪魔したと思うが、これが先生との最後の会見となった。

町長退任後、島崎会が開催された際、はじめて出席したが、その時奥様はお元気であったが、先生はお亡くなりになった後であった。先生がお元気な時に、もっとお会いしていろいろお話をきけばよかったと思ったがあとの祭りである。

◆島崎先生との思い出【その3・東京銀座での奇譚!?!】

今一つ今日でも不思議に思っていることがある。あれは昭和三二年一二月頃であったろうか。定例のゼミの会が終って教室を出ようとする時、先生が、

「新田君、多少の時間がとれるかね。」 「ハイ。」 「ではこれから僕について来てくれ。」との言葉に、言われるままにタクシーで着いた所は銀座であった。

どうということだろうと思いついて行くと、着いたところは可成り高級らしい喫茶店で、二階の街のよく見える窓側の席であった。固くなっていると、「楽にし給え、今日は何となく君とお茶が飲みたくなってネ。別に他意はないよ。」

それから私の家族のこと、村のことなど聞かれありのままのことをお話した。私のこれまで歩んできた道、国鉄時代のこと、予科練のこと、演芸大会の田舎芝居や盆踊大会のこと、定時制高校時代のこと、村の酪農、久保先生のこと等々、可成り長い時間であった。先生は最後に「今日は面白い、いい話を聞かせてもらった。これからものんびりとしっかりやり給えよ。」と言われ、其の場所でお別れして私は下宿へ帰って行った。

今日でもわからない。

今日のようなこと、他のゼミの連中に対しても同じなのか、私だけなのか。私だけであれば何故だろうかと今日でもわからない。

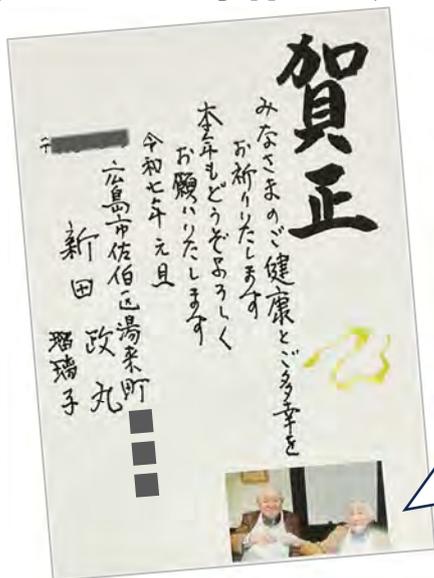
◆島崎先生との思い出【その4・後日談】

これには又他愛のない後日談がある。後年、昭和三六年に私は湯来町議会議員に就任し、暫く議会活動をしていたことがあるが、昭和三九年九月、当時の町長と共に議会全員上京、各省庁、国会議員に陳情活動をしたことがある。

その時宿舎で夕食を済ませた後、数名の議員が「少し東京の夜の街を散歩して見たい。」と言い出した。私は最年少の議員であったが、通年スクーリングで一年在住した自負もあり、「私が案内しよう」と広言をきって、数名の議員と一緒にタクシーに分乗して銀座に向った。私の考えでは先年島崎先生に連れて行かれた喫茶店に入る積りであったが、タクシーを銀座で下車して、銀座の通りを二、三回往復して見たが、店は見当たらない。裏通りであったかも知れないと思い、其の次の通りをまた二～三回歩いてはみたが、見当たらない。その内皆さんは歩きくたびれて「新田、もうようわかった。帰ろうよ。」と言い出し、とうとう見つからないまま宿舎へ帰って行ったことがあった。其の後東京の話が出る度に「東京の街の案内は新田に頼むに限る。」と随分長い間冷かされたものである。

後日東京にくわしい人の話を聞くと、東京の銀座などという所は、一夜にして店の経営者が変わるの常識で珍しいことではない。特に飲食にかかわる店が顕著であると。むべなるかなで其の通りである。

◆ちよこっと小林メモ◆



=== 賀状、頂戴しました ===

早々に年賀状をいただきました。
ありがとうございました。
今年もよろしくお願いします。



◆島崎先生との思い出【その5・先生からの手紙】

長々と書いてきたが、今の書きたいことのポイントは、次に述べる、先生にお会いした直後にいただいた島崎先生からの手紙の文面である。私にとって大変味わいのあるお言葉であるため、少し長くなりますがご了承いただきたい。

昭和五七年二月五日付島崎先生よりの手紙の文章（そのまま）

拝啓 極寒の砌愈々御健勝にて御活躍の事と拝しうれしく思います。卒業以来ほとんど御逢いする機会もありませんでしたが、久しぶりに御目にかかり、昔にかわらぬ情熱をもたれ頑張っておられる姿を拝して本当にうれしく思いました。私の理想とするところは、貴君のごとく学識 豊かであり、人格がすぐれ、能力のある青年が、故郷の人々のために献身される事であります。私はそれが出来ませんでした。慶應を定年退職してから都会より地方に参り、その地域の人々と共に少しでも人間らしい生活（物のみでなく）出来るように献身したいと考えております。これは為にする政治や、イデオロギーで動くものではありません。私は必ず勝利すものと思っております。

「鳩のごとく柔和に、蛇のごとく聴く」といわれている様に、悪しき人々にのせられない様に、くれぐれも御自戒下さい。

一つの心配なことは健康です。多忙が過ぎると不慮の事があります。まだ仕事が途中ですので、健康には注意しないと、故郷の人々の期待をうらぎる事になりますので注意して下さい。

機会がありましたら貴村を訪問したいと思えます。そして貴君の良い御仕事をこの目で見せていただきたいと思えます。

論文は、内野倉東洋君より連絡がありましょう。

気候不順の折御自愛下さい。お宅の皆様の御健康と御多幸を祈りいたします。 敬具

二月五日

新田政丸様

二伸 先日とりました写真を同封いたします。記念にして下さい。家内よりよろしくと。

先述の如く、先生は其の後、昭和五七年三月三十一日、六七歳で慶應義塾大学定年退職後（名誉教授）、四月一日より松坂大学教授、政治経済学部長就任、昭和六三年七一歳で松坂大学学長に就任されたが、平成元年頃より病の症状が悪くなり、慶応病院での診断では、原因不明十万人に一人の奇病で治療法無しとのこと、平成三年七月十三日七六歳で不帰の客となられた。当節としては若すぎる生涯である。

昭和五七年一月二七日にお会いしたことが、卒業後の最初にして最後になったが、今考えるともっとお会いする機会をつくる事が出来なかったかと悔やまれる。例えば、松坂大学訪問などすれば、先生はどんなにか喜ばれたであろうかと、今考えると残念無念でならない。今の私にはせめて先生からいただいた昭和五七年二月五日付の御手紙を、しっかりと抱きしめて先生の心を我が心として余生を送ること、一人でも多くの人に先生の心を伝えていくことが、その御恩に報いる道ではないかと思う次第である。

前置きが長くなったが、恩師への思い出と近況の一端を述べさせていただき、終りとします。

(了)

地球の重さは「6ロナグラム」~ 新しい国際単位系(SI)接頭語 ~

小林 節子 (平成 17 (2005) 年経済学部卒)

ちょうど1年前、実家・東広島で「有機フッ素化合物(PFAS)汚染」が確認された。現在、全国各地で問題とされているのは、公共の水源、つまり”水道水”に含まれている場合のみである。先日2025年2月8日夜、NHKで放映された『“PFAS汚染”中国地方は大丈夫?』で取り上げられたのは「水道水から国の暫定目標値の28倍の濃度のPFASが検出されていた岡山県吉備中央町」。うちの実家・東広島で50年以上飲用水として使用している井戸水(地下水)は、国の暫定目標値の200倍の濃度のPFASが検出されているが、たまたま問題発覚1か月前に水道併用へ切り替えたため、市や県からの調査や支援は一切なく、高額な費用は全て自費で対応している。一応、市の水質検査ではうちの井戸水は「飲料水に適している」となっている。PFAS含有量検査は、井戸1箇所につき、別途約6~7万円(2024年春当時)検査費用を支払わなければ計測できない。その結果、うちの井戸水は「PFOSとPFOAの合算値10,210 ng/L」(2024年秋時点)...

さて、今回は上記検査で使用された「単位」についての雑談をしよう♪

厚生労働省では、水道水について、令和2年にPFOS、PFOAを水質管理目標設定項目に位置付け、PFOSとPFOAの合算値で50 ng/L以下とする暫定目標値を定めています。

「50 ng/L」(50 ナノ・グラム・パー・リットル)と読む。この「ナノ」って何か?ということで、調べてみたら2022年秋に最新記事を発見。

クエタ、ロナ、クエクト、ロント...国際単位系の接頭語に新しい仲間

2022.11.28

キロやギガ、ミリ、マイクロなど大小の量を端的に表すための国際単位系(SI)接頭語について、新たに10の30乗を表す「クエタ」、10の27乗「ロナ」、10のマイナス30乗「クエクト」、10のマイナス27乗「ロント」の4つが決まった。国際度量衡総会が決定した。デジタル情報の急増などを背景に、31年ぶりにSI接頭語が拡張された。

名称	記号	指数表記	制定年				
quetta (クエタ)	Q	10^{30}	2022年	deci (デシ)	d	10^{-1}	1960年
ronna (ロナ)	R	10^{27}	2022年	centi (センチ)	c	10^{-2}	1960年
yotta (ヨタ)	Y	10^{24}	1991年	milli (ミリ)	m	10^{-3}	1960年
zetta (ゼタ)	Z	10^{21}	1991年	micro (マイクロ)	μ	10^{-6}	1960年
exa (イクサ)	E	10^{18}	1975年	nano (ナノ)	n	10^{-9}	1960年
peta (ペタ)	P	10^{15}	1975年	pico (ピコ)	p	10^{-12}	1960年
tera (テラ)	T	10^{12}	1960年	femto (フェムト)	f	10^{-15}	1964年
giga (ギガ)	G	10^9	1960年	atto (アト)	a	10^{-18}	1964年
mega (メガ)	M	10^6	1960年	zepto (ゼプト)	z	10^{-21}	1991年
kilo (キロ)	k	10^3	1960年	yocto (ヨクト)	y	10^{-24}	1991年
hecto (ヘクト)	h	10^2	1960年	ronto (ロント)	r	10^{-27}	2022年
deca (デカ)	da	10^1	1960年	quecto (クエクト)	q	10^{-30}	2022年

SI接頭語 (産業技術総合研究所提供、一部改変)

[出処] https://scienceportal.jst.go.jp/newsflash/20221128_n01/index.html



これらは「国際単位系 (SI) 接頭語」という。体重は kg、身長は m、情報分野ではメモリー容量等で MB・GB・TB などをよく使っている。このように一覧表示で確認することで再認識。

因みに「新たな SI 接頭語を用いて地球の質量を表すと約 6 ロナグラムで、これは 6 の後に 0 が 27 個続く数となる」のだそうだ。

◆ちよこっと小林メモ◆

=== 日本の単位 『命数法』 ===

数字を数える時、日本では主に 2 通りの単位がある。

- ・数字を言葉で言う：命数法 (例：「六十五 (ろくじゅうご)、
- ・数字を書く：記数法 (例：「65」、「128」) 「百二十八 (ひゃくにじゅうはち)」)

命数法の数の単位の読み方を一覧表にまとめてみた。

単位	読み方	大きさ
無量大数	むりょうたいすう	10 ⁶⁸
不可思議	ふかしぎ	10 ⁶⁴
那由他	なゆた	10 ⁶⁰
阿僧祇	あそうぎ	10 ⁵⁶
恒河沙	ごうがしゃ	10 ⁵²
極	ごく	10 ⁴⁸
載	さい	10 ⁴⁴
正	せい	10 ⁴⁰
澗	かん	10 ³⁶
溝	こう	10 ³²
穰	じょう	10 ²⁸
秭	じょ、し	10 ²⁴
垓	がい	10 ²⁰
京	けい、きょう	10 ¹⁶
兆	ちょう	10 ¹²
億	おく	10 ⁸
万	まん	10 ⁴
千	せん	10 ³
百	ひゃく	10 ²
十	じゅう	10 ¹
一	いち	10 ⁰

単位	読み方	大きさ
一	いち	10 ⁰
分	ぶ	10 ⁻¹
厘	りん	10 ⁻²
毛	もう	10 ⁻³
糸	し	10 ⁻⁴
忽	こつ	10 ⁻⁵
微	び	10 ⁻⁶
纖	せん	10 ⁻⁷
沙	しゃ	10 ⁻⁸
塵	じん	10 ⁻⁹
埃	あい	10 ⁻¹⁰
渺	びょう	10 ⁻¹¹
漠	ばく	10 ⁻¹²
模糊	もこ	10 ⁻¹³
逡巡	しゅんじゅん	10 ⁻¹⁴
須臾	しゅゆ	10 ⁻¹⁵
瞬息	しゅんそく	10 ⁻¹⁶
彈指	だんし	10 ⁻¹⁷
刹那	せつな	10 ⁻¹⁸
六德	りっとく	10 ⁻¹⁹
虚空	こくう	10 ⁻²⁰
清淨	しょうじょう	10 ⁻²¹
阿頼耶	あらいや	10 ⁻²²
阿摩羅	あまら	10 ⁻²³
涅槃寂靜	ねはんじやくじょう	10 ⁻²⁴

※ 無量大数より大きい数の単位も存在(諸説あり)

編集後記

頁割を間違った！ 大先輩の後編があるから、今号の編集作業は余裕だと楽観視していたら、全然全くうまく割付できず… かなり無理絡りの 12 頁。挙句、ついに愛用しているノート型 PC が異音を出して誤作動多発、異常終了してしまった。数頁消失…、最初からやり直し。そういえば卒論作成時も、泥酔した実父にノート型 PC を破壊され、家出したことがあったなあ。形あるものはいっつか壊れる。合掌…。

慶應義塾大学 広島通信三田会報 みやじま 第 68 号

発行 広島通信三田会 会長 瀬戸田 誠
 編集 広島通信三田会 幹事 (広報担当) 小林 節子
 〒739-0145 東広島市八本松町宗吉 171-1
 E-mail hfd03521@nifty.com

発行 2025年 3月10日
 会の HP <https://hiro-tu-mitakai.net>

